



廣報

人口 32,245人  
世帯数 11,257世帯  
(4月1日現在)

# いながわ

第768号

平成20年(2008年)4月15日

每月1日・15日發行

編集・発行  
猪名川町総務課

〒666-0292 兵庫県川西郡猪名川町上野字北畠11-1 電話番号 072 (766) 0001 (代表) フックス番号 072 (766) 3732

平成20年度の「リバゲ レス」では、「いながわ学 と「自然と環境」の2つ のコースについて、豊富 な見識ある講師陣を迎 学習します。	各コースとも、所定の 用紙に必要事項を記入ま たは電話で中央公民館へ 申し込みください。	（教材費などは別途必要な 場合あり）	Bコースは午後2時～同 3時30分）
開催日	下表のとおり	入学資格	町内在住・ 在勤者で20歳以上の人
午後2時30分～同4時・	（主に土曜日のAコースは ながわ学 然と環境	受講料	5000円
8432）へ。	コース Aコース＝い Bコース＝自	選定員	各42人（多数抽
中央公民館（ 766・	募集期限	4月26日	（午前9時～午後5時・月 曜日を除く）
	申込み・問い合わせは、		

充実した人生と豊かな知識の習得、また、新しい出会いの場として、今年度も生涯学習力レッジ「リバグレス猪名川」を開講します。あなたも一年を通してひとつのことについて深く学び、専門的な知識を習得しませんか。

## ～オープン講座に参加しよう～

5月17日、7月26日、11月22日、3月7日のオープン講座（下表参照）は、どなたでも受講することができます。

社会や町が抱えている課題について広く学ぶことができる機会ですので、ご家族やご友人をお誘いのうえ、ぜひ参加ください。

だれも知らなかつたいながわ流域見聞録

## Aコースの日程（全15回）

月日	課題など	内容
5月17日	記念講演・オープン講座	阪神学～資本主義は猪名川流域からはじまった
5月31日	川の環境	通史にみる猪名川の成り立ち
6月12日	現地学習	一庫ダムの見学
7月12日	川の災害	住民から見た災害のとらえかたとその対応
7月26日	オープン講座	楽しく暮らそう男と女～男女共同参画の視点から～
9月27日	多田源氏	日本武士団発祥の地
10月10日	現地学習	いながわの歴史街道 道の駅～ふるさと館
10月25日	猪名川のまち	猪名川の川作りの歴史
11月11日	現地学習	伊丹市の城跡・酒蔵めぐり
11月22日	オープン講座	お前100までわしや99まで～共に生きる～
12月13日	交通体系	街道・鉄道・空港
1月10日	猪名川のまち	猪名川の宅地開発史
1月31日	淀川と猪名川	政治経済文化の中心を担って
2月7日	阪神の文学	旧摂津国の文学史
2月7日	修了式・オープン講座	修了証書授与・皆勤賞授与

私達の住む猪名川流域圏の歴史や文化、産業、自然などをいろいろな角度からみつめ、新しい阪神の魅力を発掘しましょう。

## いながわ学(A)コース

# レス猪名川で文流と学びを

## 景観をつくる、私にできること

## 自然と環境(B)コース

兵庫県立「人と自然の博物館」との連携により実施します。

身近にある猪名川町の自然環境について学び、地域コミュニティに活用し、県・町ぐるみで環境を守り、共生していくことを考えます。

月日	課題など	内容
5月17日	記念講演・オープン講座	阪神学～資本主義は猪名川流域からはじまった
5月24日	河川環境再生の要	猪名川の河川環境（現在と未来）
6月7日	現地学習	猪名川の水生生物観察会 ふるさと館
6月21日	夜の現地学習	鳴く虫判別法の要 初夏の鳴く虫観察会
7月5日	現地学習	企画展解説 人と自然の博物館
7月26日	オープン講座	楽しく暮らそう男と女～男女共同参画の視点から～
9月6日	コミュニティ再生の要	清流猪名川をみんなの力で
9月20日	日本一の里山	台場クヌギと里山管理
10月18日	苔学ことはじめ	苔の一生・苔の不思議・これが苔？
11月15日	植物観察の要	何処に目をつければ植物が判るか
11月22日	オープン講座	お前100までわしゃ99まで～共に生きる～
12月20日	狩蜂の不思議	河原を舞台にした蜘蛛と狩蜂のドラマチックな間柄
1月17日	森と川と鳥	森と川を鳥たちはどう利用するか
2月14日	地域づくりの要	持続可能な地域づくりへの展望
3月7日	修了式・オープン講座	修了証書授与・皆勤賞授与